



2021年8月12日

各位

会社名 株式会社フジオフードグループ本社
代表者 代表取締役 藤尾政弘
(東証第一部 コード番号 2752)
問合せ先 取締役 経営企画本部長 九鬼祐一郎
TEL 06-6360-0304

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年2月19日に公表いたしました通期連結業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A) (2021年2月19日公表)	百万円 34,919	百万円 102	百万円 155	百万円 346	円 銭 8.00
今回修正予想(B)	27,073	△2,734	1,906	802	18.54
増減額(B-A)	△7,845	△2,836	1,751	456	—
増減率(%)	△22.5	—	—	131.9	—
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	26,805	△2,971	△2,876	△4,998	△115.50

2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、緊急事態宣言の発出及びまん延防止等重点措置の適用による酒類提供制限や営業時間短縮要請、生活様式の変化による外食機会の減少を受け、売上高及び営業利益は前回発表予想を下回る見込みです。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、時短協力金を営業外収益として計上することを受け、前回発表予想を上回る見込みです。具体的には、第2四半期累計期間において約23億円を計上し、下半期においても約21億円の計上を見込んでおります。

売上高については、前回発表時において、昨年末から世界各国でワクチン接種が開始され、日本においてもワクチン接種の進捗とともに、新型コロナウイルス感染症が下半期には収束に向かうであろうとの想定から、計画では下半期の既存店売上2019年対比を100%としておりました。しかし、現時点までのワクチン接種率推移等の状況を鑑み、今後については、コロナ前の水準には及ばないものの来客数は少しずつ上向くという想定から、今回の修正では、2019年対比で第3四半期を70%・第4四半期を83%という前提で算出しております。

以上